



小学生がいるご家庭なら、 ぜひ知っておきたい **4** つのこと。

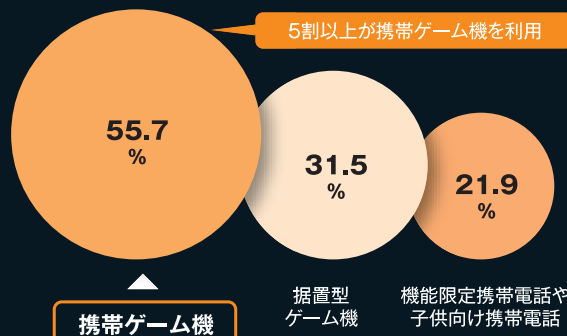
小学生が一番使うネット 機器は携帯ゲーム機。

携帯ゲーム機にはネット接続機能があります。保護者の知らないところで、ネット検索や動画を利用し思わぬトラブルが生じないように管理と指導が必要です。

購入した機器は保護者 による初期設定が必須。

お子さんにインターネット接続機能を備えた機器を与える場合、事前に保護者による適切な設定管理が必須です。

■ 小学生の身近にあるネット接続機器TOP3



44.7% 4割以上が携帯ゲーム機でインターネットを利用



■ 携帯ゲーム機でのインターネット利用

出典：内閣府 平成26年度青少年のインターネット利用環境実態調査報告書



「ネットいじめ」の はじまりは小学生。

お子さんが被害者にも加害者にもならないように、普段からご家庭内での見守りと指導が必要です。

お子さんの50%がネット を毎日1時間以上使用。

お子さんがネット機器の使いすぎで生活リズムを崩さないよう、保護者の適切な指導が不可欠です。

親子一緒にのネット体験で、トラブルを未然に防止しましょう。

1

ゲーム、動画の長時間利用など、小学生に固有のトラブルに注意しましょう。

親子で一緒にネット体験をして、お子さんが興味を持つサイトや熱中している分野などを把握の上でルール作りをしましょう。

2

小学生にふさわしいネットサービスの活用へお子さんを誘導しましょう。

高度なコミュニケーションを必要とするSNSなどを避け、親子と一緒に楽しめるゲームなどへ誘導しましょう。

3

お子さんが被害者にも加害者にもならないようネットマナーを教えましょう。

小学生のネット上のやりとりには未熟さに伴う危険があります。現実社会で許されないことはネット上でも許されないことをしっかり教えましょう。

4

お子さんに渡す機器は保護者管理機能やフィルタリングサービスの初期設定をしましょう。

スマホや携帯型ゲーム機などには、さまざまな制限機能があります。機器を渡す前にしっかり設定しておきましょう。



〈保護者管理機能でできる利用制限の例〉

●携帯ゲーム機、音楽プレイヤー

インターネットブラウザの利用制限、専用SNSサイトの利用制限、専用ショップでの購入制限、写真やテキストの送受信制限、他のユーザとのインターネット通信制限、ゲームソフト・アプリのレーティング(推奨年齢)の確認など

●スマホ

アプリのレーティング、各サイト運営者が提供する成人向け情報の制限機能(セーフサーチや制限付きモードなど)、利用アプリの制限、アプリのインストール制限、フィルタリング、チャイルドロック、タイマー機能など

